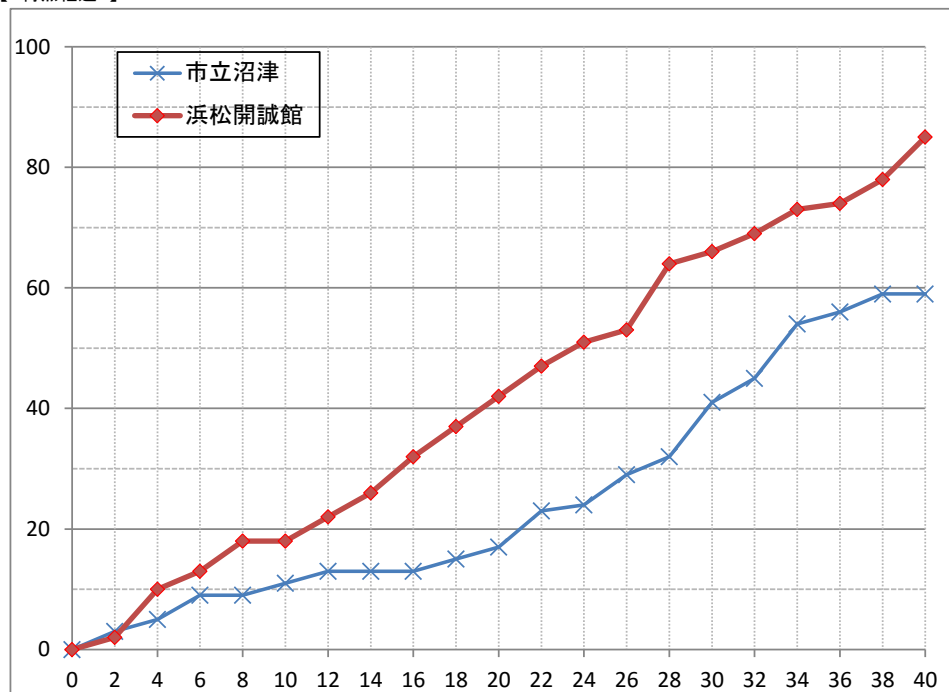


平成29年度東海高等学校バスケットボール新人大会静岡県予選兼静岡県高等学校バスケットボール新人大会県大会

【 得点経過 】

決勝リーグ		TEAM A		TEAM B																
試合日	2018年1月28日	市立沼津 (東部)	59	85	浜松開誠館 (西部)															
会場	このはなアリーナ	<table border="1"> <tr><td>11</td><td>-</td><td>18</td></tr> <tr><td>6</td><td>-</td><td>24</td></tr> <tr><td>24</td><td>-</td><td>24</td></tr> <tr><td>18</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>		11	-	18	6	-	24	24	-	24	18	-	19	OT				
11	-	18																		
6	-	24																		
24	-	24																		
18	-	19																		
OT																				
コート	Aコート																			
開始時間	13:30																			

TEAM A 市立沼津 (東部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	上柳穂夏	10	2	1	2	4
5	*	杉浦雅	20	6	1	0	2
6	*	遠藤真帆	20	0	7	6	5
7	*	古賀理紗	6	0	2	2	2
8		小高里奈	1	0	0	1	2
9	DNP	松井愛空	0	0	0	0	0
10		佐々木愛佳	0	0	0	0	0
11	DNP	進藤いつみ	0	0	0	0	0
12	DNP	飯岡志保	0	0	0	0	0
13	DNP	勝又優菜	0	0	0	0	0
14	*	秋山海	2	0	1	0	1
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			59	8	12	11	16



TEAM B 浜松開誠館 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	小幡桃花	10	2	2	0	3
5	*	鈴木侑	20	0	5	10	2
6	*	石牧葵	23	1	8	4	5
7	*	伊藤綾優花	11	1	4	0	2
8	DNP	高橋杏	0	0	0	0	0
9	*	松岡木乃美	17	1	6	2	4
10		奈須梓咲	4	0	1	2	2
11	DNP	大石沙紀	0	0	0	0	0
12	DNP	西田悠乃	0	0	0	0	0
13	DNP	柴田麻子	0	0	0	0	0
14	DNP	清水夢佳	0	0	0	0	0
15	DNP	古橋杏	0	0	0	0	0
16	DNP	高井なおみ	0	0	0	0	0
17	DNP	太田明伽	0	0	0	0	0
18	DNP	松下愛梨	0	0	0	0	0
19	DNP	大西莉央	0	0	0	0	0
20	DNP	川延美裕	0	0	0	0	0
21	DNP	山本怜奈	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			85	5	26	18	18

【 戦評 】

1PD 両チームマンツーマンで試合開始。お互いに激しいプレッシャーディフェンスで思うようにシュートが決められない展開が続いたが、浜松開誠館はシュート成功後の1-2-2ゾーンプレスで徐々に流れを掴み、⑤鈴木、⑥石牧の個人技を中心に得点を重ねる。対する市立沼津は⑥遠藤のインサイドを中心とした攻撃を展開し、なんとか食らいついていく。④小幡のフリースローが2本とも成功し、11-18浜松開誠館7点リードで第1ピリオド終了。

2PD 両チームマンツーマンで開始。市立沼津⑥遠藤のインサイドプレーで先制し、流れを掴むと思われたが、その後、浜松開誠館のよりの早いヘルプ、スクリーンの対応、ポストへのディフェンス等に思うように攻撃を展開することができず、7分間得点の取れない時間が続く。逆に浜松開誠館はディフェンスから流れを掴み、⑨松岡のインサイド、⑥石牧の1on1、④小幡、⑦伊藤の外角のシュートとバランスよく得点を重ね、17-42と点差を25点とし前半終了。

3PD 両チームマンツーマンで後半開始。追い上げたい市立沼津は前半同様⑥遠藤を中心に攻撃を組み立てる。対応が遅れはじめた浜松開誠館はファウルが重なり、相手にフリースローを与えてしまう。しかし、市立沼津は思うようにシュートを決めることができない。お互いに得点後はオールコートでプレッシャーをかけ流れを掴もうとする。一進一退の攻防が続き、このピリオドは24-24と点差は変わらず第3ピリオド終了。

4PD 追い上げたい市立沼津はディフェンスのプレッシャーを強め、2-2-1ゾーンプレスで相手のミス誘っていき、シュートが入らず苦しい展開が続いたが、④上柳、⑤杉浦の3Pが連続で決める。対する浜松開誠館は残り7分を残し、⑥石牧が5ファウルで退場し、ボール運びに苦戦する場面が増える。点差が詰まる時間もあったが、最後は落ち着いて得点を重ねた浜松開誠館が59-85で勝利をおさめ、3戦全勝で優勝を決めた。

戦評(文責) 立浪 雄樹(静岡市立高校) 記入者 鈴木華、望月葉緒(静岡市立高校)